

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

# か み かつ こん とう 加味葛根湯

(生薬製剤)

- ◆「加味葛根湯」は身体疼痛の改善、発汗下熱に 10 種類の生薬を配合して創りました弊社独自の製剤です。

## ⚠ 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の人は服用しないこと

生後 3 ヶ月未満の乳児。



相談すること

### 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。 むくみ、排尿困難
- (9) 次の診断を受けた人。 高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

### 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。

その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、 脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、 褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1 ヶ月位(発汗下熱に服用する場合には数回)服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

## 効能・効果

発汗下熱、身体疼痛

## 用法・用量

本品1包を煎じる容器（鉄製のものは使用しない）に入れ、水550mL（約3合）を加えて火に掛け、沸騰したら弱火にし、ふきこぼれないように気をつけながら約半量となるまで煎じ、成人1日量とし食間に服用します。

年齢	1回量	1日服用回数
成人	1日分の1/3量	3回
7歳以上 15歳以下	成人の1/2量	
4歳以上 7歳未満	成人の1/3量	
2歳以上 4歳未満	成人の1/6量	
2歳未満	成人の1/10量	

食間とは…  
食後2～3時間を  
指します。

### 〈用法・用量に関連する注意〉

- （1）服用に際しては、人肌程度に温めて服用すること。
- （2）小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。
- （3）1歳未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させること。

## 成分・分量

本品1包（22g）中、下記生薬を含有します。

カ ッ コ ン	----	4.0g	マ オ ウ	----	3.0g	シ ョ ウ キ ョ ウ	----	3.0g
タ イ ソ ウ	----	3.0g	カ ン ソ ウ	----	2.0g	シ ャ ク ヤ ク	----	2.0g
ケ イ ヒ	----	2.0g	コ ウ ブ シ	----	1.0g	ソ ヨ ウ	----	1.0g
チ ン ビ	----	1.0g						

添加物は含有していません。

### 〈成分・分量に関連する注意〉

本剤は、生薬を原料として製造しておりますので、製品の色や味等に多少の差異が生ずることがありますが、品質には変わりありません。

## 保管及び取扱い上の注意

- （1）直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- （2）小児の手の届かない所に保管してください。
- （3）煎じた薬液は、冷蔵庫に保管してなるべく早めに服用してください。
- （4）使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。使用期限は外箱に記載しています。

## お問い合わせ先

株式会社 建林松鶴堂 お客様相談室  
電 話 03-3843-3833  
受付時間 9時から17時まで（土、日、祭日を除く）

製造販売元 たてばやししょうかくどう  
株式会社 **建林松鶴堂**  
〒335-0024 埼玉県戸田市戸田公園3-7